令和元年度第2回ヨコハマe アンケート 横浜市中央卸売市場に関するアンケート

実施期間 令和元年5月10日(金)から5月24日(金)

事業所管課 経済局 運営調整課

年代別・性別のメンバー数/構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	14	52	211	425	352	386	229	2	1,671
	(0.4%)	(1.6%)	(6.5%)	(13.1%)	(10.9%)	(11.9%)	(7.1%)	(0.1%)	(51.6%)
女性	9	96	509	492	300	117	37	0	1,560
	(0.3%)	(3.0%)	(15.7%)	(15.2%)	(9.3%)	(3.6%)	(1.1%)	(0.0%)	(48.2%)
不明	0	0	0	1	3	1	0	0	5
	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.2%)
計	23	148	720	918	655	504	266	2	3,236
	(0.7%)	(4.6%)	(22.2%)	(28.4%)	(20.2%)	(15.6%)	(8.2%)	(0.1%)	(100.0%)

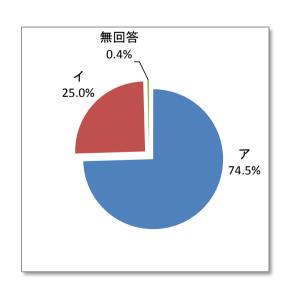
年代別・性別の回答者数/回答率

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	計
男性	4	15	47	192	178	241	142	0	819
	(28.6%)	(28.8%)	(22.3%)	(45.2%)	(50.6%)	(62.4%)	(62.0%)	(0.0%)	(49.0%)
女性	2	25	149	175	143	52	20	0	566
	(22.2%)	(26.0%)	(29.3%)	(35.6%)	(47.7%)	(44.4%)	(54.1%)	(0.0%)	(36.3%)
不明	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(20.0%)
計	6	40	196	367	321	294	162	0	1,386
	(26.1%)	(27.0%)	(27.2%)	(40.0%)	(49.0%)	(58.3%)	(60.9%)	(0.0%)	(42.8%)

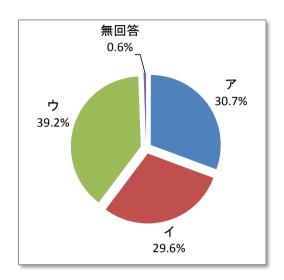
Q1 横浜市中央卸売市場本場(神奈川区)(以下、「本場」と言う。)を知っていますか。(単一選択)

n= 1.386

ア 知っている	74.5%	1,033
イ知らなかった	25.0%	347
無回答	0.4%	6
	100.0%	1,386

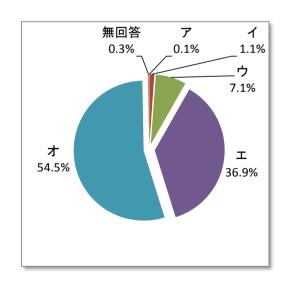


n	= 1,386		
ア	行ったことがある	30.7%	425
イ	場所は知っているが、行ったことはない	29.6%	410
ウ	行ったことがない	39.2%	543
無回答		0.6%	8
		100.0%	1.386



Q3 本場は業務用の市場ですが、魚食普及の取り組みとして、一般の方々との交流のための「市場一般開放」を、原則毎月第1・第3土曜日の午前9時から午前11時まで実施しています。市場一般開放に行ったことがありますか。(単一選択)

n=	1,386		
ア	毎月のように行っている	0.1%	1
イ	年に3回以上行っている	1.1%	15
ウ	年に1回~2回行っている	7.1%	98
エ	行ったことはないが知っている	36.9%	512
オ	知らなかった	54.5%	756
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,386



(抜粋)

行くたびに季節の商品に出会ったりするので楽しみにしています。これからも一般開放を続けてく ださい。

魚のさばき方など、参加できるイベントがあってとてもいい。子供が参加できるイベントがあるともっと行きたくなる。

魚についてのレクチャーが、興味深くためになりました。また魚のさばき方に参加できず残念でした。いつかチャレンジしたいと思います。一般開放はいい試みですので、続けていただけたらと思います。

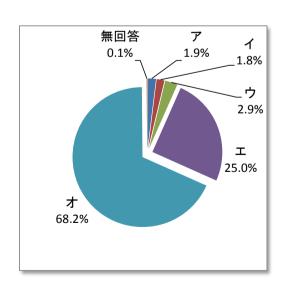
初めてのとき、入り口がわかりづらかったです。活きのよい魚を買い、おいしく味わいました。

人がいっぱいで賑わっていた。どこのお店で買うのが良いのかなど地元の人と行ったのでわかりやすかったが知らなかったらどこで何を買えばいいかわからなかったかもしれない。

普段入れない所なので、市場の活気が感じられることや、新鮮な物が買えるので大変よいと思う。

Q5 本場では、市場一般開放の他に、市民の皆様への感謝を込めて、卸売市場の雰囲気を楽しんでいただく 「横浜市場まつり」を毎年秋頃に開催していますが、行ったことがありますか。(単一選択)

-	n= 1,386		
ア	3回以上、行ったことがある	1.9%	27
イ	2回、行ったことがある	1.8%	25
ウ	1回、行ったことがある	2.9%	40
エ	行ったことはないが知っている	25.0%	347
オ	知らなかった	68.2%	945
無回答		0.1%	2
		100.0%	1,386



(抜粋)

子供も楽しめて、おいしい物が食べることができて楽しみにしている。また新鮮な食材が多くあるのもうれしいです。

活気にあふれていて、市場の雰囲気を味わうことができました。お買い物もお食事も楽しめたので、とても良かったです。

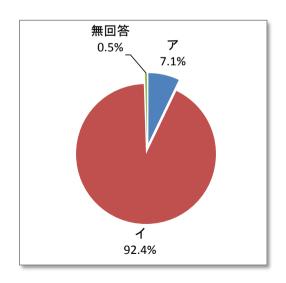
大変な賑わいで、結構だと思った。市民の台所としてイベントによる理解向上は必要だと思う。

思ったより新鮮味が無い。市場まつりの広報が行き届いていない。駐車場が分かりにくい。

普段見ることがなかなか出来ない場内に入り、食の大切さを学ぶ機会にもなるので、続けて欲しいと思います。

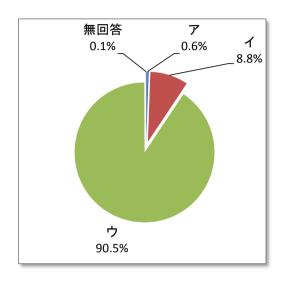
Q7 横浜市中央卸売市場食肉市場(鶴見区)では、安全でおいしい肉を適正な価格で消費者へお届けするため、産地ブランドとは異なる日本初の市場発ブランド食肉(市場発横浜牛、市場発ハマモツ)をつくりました。このことを知っていましたか。(単一選択)

n= 1,386			
ア知って	ている	7.1%	99
イ 知ら	なかった	92.4%	1,280
無回答		0.5%	7
		100.0%	1,386



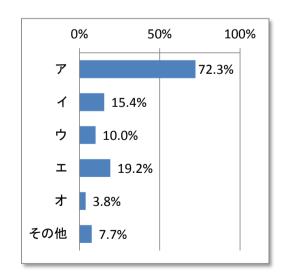
Q8 市場発ブランド食肉の良さ、当市場の安全・安心な取組等を知っていただくため、今年の2月に横浜食肉市場PR館において「横浜肉まつり」を開催しました。このイベントに行きましたか。(単一選択)

n	= 1,386		
ア	行った	0.6%	8
イ	行かなかったが、開催したことは知っている	8.8%	122
ウ	開催したことを知らなかった	90.5%	1,255
無回答		0.1%	1
		100.0%	1.386



Q9 Q8で「横浜肉まつり」に「ア 行った」又は「イ 行かなかったが、開催したことは知っている」とお答えの方にお尋ねします。「横浜肉まつり」の開催をどうやって知りましたか。(複数選択可)

n= 130 広報よこはま 72.3% 94 イウ 新聞·地域広報誌 15.4% 20 駅のポスター・チラシ ホームページ 自治会掲示板のポスター 10.0% 13 Ŧ 19.2% 25 3.8% 5 その他 7.7% 10



その他(抜粋)

C 47 10 (1)X417		
SNS(Twitter)		
テレビ神奈川のニュース	7	
プレビ作業川の二エ プ	~	
今中の業用が		
食肉の業界紙		
- I I > BB I		
友人から聞いた。		
及人から聞いた。		

(抜粋)

いいことだと思うし、さらに大勢に知られるように広報に力を入れるのがいいと思う。

お値段は少々お高めでしたが、ここで買ったモツにはおいしくて感激しました!

このアンケートで初めて知りましたが行ってみたいです。地元の素材を食べ、地元の農家に貢献

できるのは素晴らしいことだと思います。
ブランド食肉がどこで食べられるのか、どこで購入できるのか知らない。もっとアピールしてほし L١٥

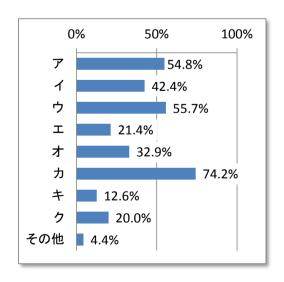
実際に行った事がないのでどのようなイベントかは分かりませんが、美味しいお肉でしたらイート インコーナーがあれば是非食べてみたいです。

若い人、子育て世代に魅力ある企画をし、SNSにアップしたくなる雰囲気作りを考えて欲しい。

令和元年9月に金沢区鳥浜町に開業予定の複合商業施設「ブランチ横浜南部市場」は、40年以上にわたり 新鮮な食材を届けてきた市場の歴史を活かした「食」をテーマとした施設で、「市場」を体感できる要素をふ Q11 んだんに取り入れています。次のうち、あなたが「市場らしい」と感じられる項目について選んでください。 (複数選択可)

	-	~~~	
n=	1	386	

	n- 1,380		
ア	全国各地の豊富な食材、大きなサイズや専門的でここでしか買えない珍し い食材	54.8%	760
イ	食のプロとの交流(試食や量り売り、店主との会話等)	42.4%	588
ウ	購入した食材をその場で食することができる(のつけ丼、バーベキューなど)	55.7%	772
エ	所狭しと商品が陳列されている店舗群	21.4%	296
オ	店舗が連なり、昔ながらの設えが残るレトロな雰囲気	32.9%	456
カ	お手頃価格	74.2%	1,029
+	模擬セリ	12.6%	175
ク	マグロの解体ショー	20.0%	277
その他		4.4%	61



その他(抜粋)

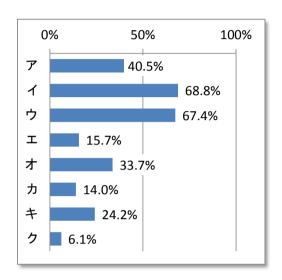
横浜ならではの地産食物を知り、試食できる。

市場で使用されているいろいろな種類の包丁や手鉤などの道具に興味をそそられる。地場魚が そろっていること。

早朝から利用できること。

Q12 「ブランチ横浜南部市場」には、物販店・飲食店(併せて30店舗以上)のほか、イベントを実施する広場や料理教室などを行える交流スペースを設けています。次のようなものが計画されていますが、あなたが訪れるきっかけになりそうなものを選んでください。(複数選択可)

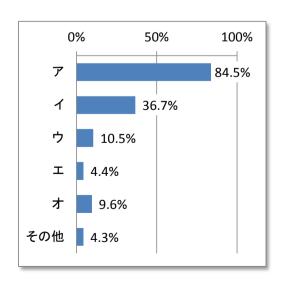
	n= 1,386		
ア	「市場らしさ」の体験	40.5%	561
イ	地場魚や横浜野菜を扱う産直のこだわり店舗	68.8%	954
ウ	新鮮な食材を使用した豊富な業態の飲食店舗	67.4%	934
エ	生活利便性の向上を図る店舗(大型食料品店ほか)	15.7%	217
オ	マルシェや軽トラ市など季節感あふれるイベント	33.7%	467
カ	商店街等と連携したイベント(スタンプラリー等)	14.0%	194
+	市場事業者との連携による食育教室、寿司の握り方などの体験型プログ ラム	24.2%	335
ク	スポーツイベント(ラグビー等)と連携した企画	6.1%	85



Q13 横浜市中央卸売市場に関する情報について、どのような情報を知りたいと思いますか。(複数選択可)

n= 1.386

	11- 1,000		
ア	講座や催しなどのイベント開催情報	84.5%	1,171
イ	市場での取引状況(生鮮食料品の価格、入荷状況等)	36.7%	508
ウ	市場に関する統計データ(年・月別取扱高等)	10.5%	145
エ	市場関係者向けの情報	4.4%	61
オ	行政施策に関する情報	9.6%	133
その化	<u></u>	4.3%	60



その他(抜粋)

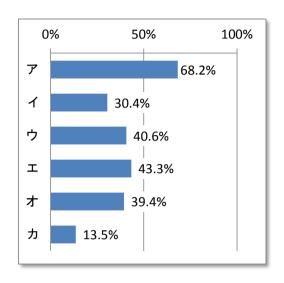
一般の人が行ける市場の場内・場外の飲食店の情報

交通アクセスと美味しいお店の情報やイベントショー

市場の商品管理法、商品の安全管理の方法やデーターの表示など、市場の安全、安心管理のPRを希望したい。

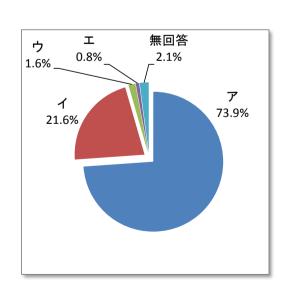
Q14 横浜市中央卸売市場は、青果、水産物、食肉などの生鮮食料品流通の中核施設として次のような役割を 果たしています。この中で、知っているものを選んでください。(複数選択可)

	n= 1,386		
ア	市民への安定的、継続的な生鮮食料品の供給	68.2%	945
1	生産者が安心していつでも出荷できる	30.4%	422
ウ	小売店や飲食店などが安心していつでも仕入れをできる	40.6%	563
エ	食料品の安全安心の確保	43.3%	600
オ	公正な取引と適正な価格形成	39.4%	546
カ	災害時における生鮮食料品の供給機能	13.5%	187



Q15 Q14の選択肢にあるような役割を果たしている横浜市中央卸売市場の重要度について、最もあてはまると 思うものを選んでください。(単一選択)

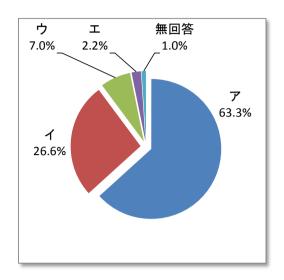
	n= 1,386		
ア	重要である	73.9%	1,024
イ	やや重要である	21.6%	300
ウ	あまり重要ではない	1.6%	22
エ	重要ではない	0.8%	11
無回答		2.19	29
		100.0%	1,386



Q16 横浜市中央卸売市場は、現在は地方公共団体である横浜市が開設・運営をしています。横浜市が開設・運営に関与する必要性について、最もあてはまると思うものを選んでください。(単一選択)

n= 1,386

	I- 1,000		
ア	必要である	63.3%	877
イ	やや必要である	26.6%	368
ウ	あまり必要ではない	7.0%	97
エ	必要ではない	2.2%	30
無回答		1.0%	14
		100.0%	1,386



Q17 横浜市中央卸売市場に関することで、ご意見があればご自由にお書きください。(自由意見)

(抜粋)

いつも安全な生鮮食品を市内外に出荷して頂き感謝申し上げます。

横浜市に長く住んでいましたが横浜市中央卸売市場については最近知りました。 もう少し広報活動に力を入れて見たほうが良いと思います。

一般人は近寄り難い印象がある。以前の南部市場は近いのにも関わらず、知っている人とでないと入れない雰囲気があったので、中央卸売市場で開放される日があるなら誰でも入れるような表示など分かりやすくして欲しい。ブランチ横浜南部市場が出来るのが楽しみです。

横浜の観光客を、豊洲市場のように呼び込んだ方がよい。地方都市では味わえない物流なので、 もっとPRして、観光客向けのサービスを横浜市が提供すべきと考えます。せっかく魚市場がある ので、食堂を充実するなど、検討願います。

市場の認知度を高め、市民の集客も必要とは思うが、Q14にあるような役割を担うために是非このまま公営で続けていって欲しい。

卸売市場を維持するのであれば、営利目的での運用は難しいと思うので、民営化はせず、公営で行くべきと思います。

市場自体は必要だと思いますが、行政が管理・運営する必要はなく、民間事業者が運営しても良いと考えます。

災害時における生鮮食料品の供給を担っていることは知りませんでした。とても大事な機能ですので、もっと広報すべきと考えます。

これからも横浜の食の安全や新鮮な食べ物等の提供拠点として更なる発展に寄与して欲しいと 思っています。地産地消の推進も併せて推進して行って欲しいです。

食品が流通している仕組みが、大型小売店の勃興など時代の変化とともに変わっていることを承知しています。横浜市中央卸売市場の仕組みで不具合なところがあればそれを改善し続けることによって、長所を残し続けていくことを望みます。